

[30] radix : 九州大学全学共通教育広報

<https://hdl.handle.net/2324/20395>

出版情報 : radix. 30, 2001-09-30. 九州大学教養部大学教育研究センター
バージョン :
権利関係 :



radix

radix (ラーディクス) は、根、
根源を意味するラテン語。ヒト
の根源にまなざしを向け、豊か
なこころの根を広げたい。

2001. 9. 30
九州大学全学教育広報 No. 30



出会い推進課 嫌な気分とのつき合い方

26 3

地蔵の森の彼岸花 (2頁参照) 撮影 木下マス子

表紙写真説明

地蔵の森の彼岸花

箱崎キャンパス記念講堂の前にこんもりと繁る地蔵の森は、数年前まで樹木保護のために柵で囲まれた、落ち葉が降り積むシンとした「聖域」でした。

普段はほとんど色味のない森ですが、9月のお彼岸の頃になると、真っ赤な彼岸花が木々の根本や草原のあちこちに、集団でにぎやかに、あるいはぽつんとというように咲いて目を引きました。

また薄暗い木陰の花には場所が場所だけに（かつては墓地だったと聞いた覚えがある）妖気さえ感じられるような、木の間から射す日の光が加わってドラマチックで、彼岸花一種でも様々な雰囲気を醸しだしてくれる、好きな場所でした。休日にゆっくりと光を追いながら写真を撮ったものです。

彼岸花はあの真っ赤な反り返った花弁としべがおもしろくアップで写真に撮ることも多いのですが、花だけでなく、すっきりと伸びやかな茎も印象的で魅力があると思います。彼岸花はちょっと盛りを過ぎると白っぽくなって美しさが半減しますが、撮影した年は、花の美しいときと休日が重なって、どの彼岸花も足下涼やかな美人ばかりでした。

しかし、柵が邪魔で、柵の外をぐるぐるまわりながら、日向と日陰のコントラストもきついで、なんとか様になるように撮るのに苦労しました。

いまでは、森の囲いは一部だけになり、写真の彼岸花のすぐ横を削って小道が通り、ベンチも置かれ、かつての「聖域」の雰囲気はありません。

(木下マス子 大学院掛)

出会い推進課……………本村みのり… 3	世界・日本 11
21世紀プログラムオープンキャンパス	韓国漫画について……………李 智 旻…10
川崎 章恵… 4	韓国語を学んで……………西野 玄…15
城南中学校生徒、六本松キャンパスを訪問	「イギリス英語」寺子屋事情…山野 善郎…16
志水 俊広… 5	学生を徹底的に賛美する……………宮地 健士…18
サークル紹介 22	X線で見える宇宙……………黒水 玲子…20
演劇部の活動の紹介……………中川 洋一… 7	本学における大学体育の意義とその背景
陸上競技部とは……………寺田 敦… 8	および新たな展開……………熊谷 秋三…23
ワンダーフォーゲル部……………松本 大志… 9	嫌な気分とのつき合い方……………吉良 安之…26

投稿・写真歓迎

編集委員会では radix への投稿、紙面を飾る写真を募集しています。あなたが関わっている様々な活動、六本松地区や「全学教育」にまつわる出来事、六本松の思い出など、六本松や「全学教育」に関するものであれば何でも結構です。

写真も、キャンパスでのもの、旅先でのものをはじめ、あなたの作品、ぜひ紹介したい知り合いの作品など、広く募集しています。応募、推薦の対象は六本松や「全学教育」に関わりのある全ての方です。

投稿、写真の応募は下記で受け付けます。

編集委員	熊谷 秋三 (健セ☎7853)	小山 紘三 (大教セ☎4585)	志水 俊広 (言文☎4697)
	成清 修 (理学☎4767)	濱野 清志 (アドミッションセ☎4805)	毛利 嘉孝 (比文☎4594)
	山村ひろみ (言文☎4655)	渡邊 正治 (事務部☎4506)	
企画掛	☎4526 本館1階西側		



出会い推進課

法学部1年 ^{もと} ^{むら} 本村 みのり

「私と友達になってください！」

この一言ってなかなか出てこないですよね。私も最近使いましたが、手や足が震えまくってました。

相手をよく知りたいと思ったり、興味がぼわっとわいてくると私はすごくドキドキします。顔が下から熱くなり、背中がじーんとしてきます。好きな人と話す時の感じなのかなあ？ ま、今回は「好きな人」とかいう話題じゃないので深くは考えませんが。でもそれと似ているとは思います。

私がこの言葉を使ったのは社会と学問の講義中。相手はその講義に講師として招かれていた村山さんという方です。村山さんはフルネームで村山由香里さんといって雑誌アヴァンティを作っている会社の社長さん。女性です。私は社会で活躍している女性にとっても憧れます。それは多分、社会で活躍する女性がやはり男性より少なく（社会と学問での女性の講演も13回中2回だった！）、だからこそ「“できる女”は素敵なお方に違いない！」と思いついてしまうからでしょう。私の母も働いていますが、やはりその点は尊敬します。

さて、村山さんは講演で「出会いなさい！」と熱弁されていました。話の中で私に一番響いたのがその部分でした。注：他を寝ていたのではありません。それはともかく、やっぱり人と知り合うというのはとても勇気のいることですよね。私は今まで何度も出会いを遠ざけていました。特に自分が「すんばらしい！」と感じた人ほど。それは相手に取り合ってもらえなかったら悲しい&みっともないし、思っていたような人でなかったら嫌だし…などと複雑(?)な心境に悩んでしまっていたからです。だからこっちからのアプローチというのは「いけないことしたかも…」とか思いながら、ひどく消極的でした。それを村山さんはこれまたすごいパワーで粉碎。「出会いは素晴らしいわ！どんどん突っ込みなさい！」パコーン!!みたいな(笑) 本当にパワーあふれる方で、なんだか感動してしまって、『ありがとう村山さん!』とかわけわかんないことを心で叫んでました(笑)。それであの「友達になって下さい」発言ができたのですよ。(青春で

すねえ。)

その後、本当に村山さんと連絡をとり、一緒に食事に行きました。とても話がはずみました。「やっぱり仲良くなるには食事ですよ(村山さん談)」。実は私のあの発言で2人の友達ができ、一緒に食事に行ったのですが、話をしていくうちに「家庭の違いってすごいっ!」とか「女はこうあるべきとかいう意識は自分の中にも沢山残っているなあ…」など再び考えさせられました。また、次の日にある働く女性の取材見学にも連れていってもらい、その方と話すこともできまし、カメラマンとも(少しだけ)話をしました。

このように、あの「友達になってください」という一つの発言は、私に様々な出会いをもたらしてくれました。この原稿を書いているのもあの発言からです。私はこれができたということがとても嬉しい。そして次にまた何かしよう、と思えてきます。次のことたとえば、村山さんに「やる気があるなら」とアルバイトをしないかと誘ってもらいました。そのアルバイトをどうするかまだ迷っていますが、その他のイベントなどには積極的に参加したいと思っています。

出会おうとするパワーを持って行動することは、自分を他の世界にほうり込んで、成長させることだと思います。みんながコレをすれば、お互いに刺激合っって面白い世界観を世に広め、素敵なお世界を作れるのではないかと私は考えます。む、自分で「オマエは教祖か!?!」とつっこみたくなりました。が、でも興味のある方は私にノってください。「世に友を求めよう同好会」でも発足させましょう(笑)。活動はもわっと感動したら勇気を出して、新聞や市政だよりの切り抜き片手に電話、もしくは本の著者に手紙出すなど…。ま、これも一部村山さんのうけうりなんですけどね。

でも出会って本当に面白いです! 友達通じてってのも楽しいけど、手が届かないって思う事にアプローチすると、何だかデカイのをとらえたっ! という気分達成感が…(笑) 慣れてくると快感かもしれませんよ。思いとどまらないで飛びこんでみるのをお勧めします。

21世紀プログラムオープンキャンパス

21世紀プログラム1年 ^{かわ}川 ^{さき}崎 ^{あき}章 ^え恵

7月26日・27日の九大のオープンキャンパスに合わせて、21世紀プログラムのオープンキャンパスを箱崎のアドミッションセンター多目的室で行いました。これは、高校生に21世紀プログラムのことを理解してもらうのを主な目的とし、21世紀プログラムの一期生や先生と懇談をする形を取りました。ほかの学部のオープンキャンパスは先生方が中心になってされるそうですが、21世紀プログラムのものは学生が中心になって企画・運営を行いました。

オープンキャンパスの準備

私たち一期生が企画して、21世紀プログラムのオープンキャンパスを行うという話を5月頃に聞きました。私たち一期生の時は、もちろんオープンキャンパスはなかったし、願書の締め切り日の前日にこのプログラムを知ったという人もいるぐらい、このプログラムの情報は本当に少ないものでした。実際には、説明会などが行われていたのですが、私にとっては募集要項が唯一の情報源でした。そこで、私たちが高校生の際に必要としていた情報を中心に、必要とする情報を手に入れることのできる場にしたいと考えました。

「21世紀プログラム」は今年度より始まったプログラムなので、その内容はあまり知られていません。そこで、プログラムの概要と授業の様子、選抜方法を中心に紹介することにしました。具体的には、独自作成のパンフレットや一期生の作成したホームページを使って、高校生が自由に質問できるように少人数での説明を行いました。パンフレットには、以前radixに載ったこのプログラムの紹介文とホームページをもとに編集した授業の様子を載せました。また、昨年度の入試のビデオやホームページを自由に見ることのできるコーナーも設置しました。

5月頃からその話を聞いていたのなら、ずいぶん長い間企画を練っていたのだらうと思われる方がいらっしゃるでしょうが、本格的にオープンキャンパスの準備に取りかかったのは1週間前でした。たった1週間、しかもレポートの提出に追われながら行った準備

ですが、前日にはアドミッションセンターでなんとか設営を行うことができました。

オープンキャンパス当日

1日目。スタッフとなっている学生の遅刻もなく、開始時間よりだいぶ前に全員揃っていたのですが、学生に手順を説明する間もなく、最初のお客さんはやって来ました。大慌てで対応にあたりましたが、その後予想に反して次々と高校生はやって来ました。1時間半ほどで用意していた100部のパンフレットはなくなり、追加印刷を行うほどで、一時は正午過ぎの学食並の混雑でした。やって来た高校生の半分ほどはその場で初めて「21世紀プログラム」のことを知ったそうで（暇つぶしや迷子になって来た人が多かった）、予備知識のない高校生に一から説明するのは少々骨の折れるものでしたが、興味を示してくれたり、受験したいと言われたりするとうれしくもありました。大半の高校生は礼儀正しく好感を持てたのですが、中にはただ涼みに来たり、非常識なことを平気でしていった人もおり、腹立たしい一面もありました。この日は結局、把握しているだけでも150人は来ていました。



2日目は、高校生が来る前にスタッフへの説明を終わらせ、スムーズに対応にあたることができました。開始時間から高校生はやって来ました。理系学部のオープンキャンパスだったこともあり、1日目に比べ

ると人の入りは少なく、落ち着いた対応ができました。中には、スタッフや先生に自分の進路の悩み相談をしていく人もおり、予想以上に幅の広いオープンキャンパスになったのではないかと思います。

オープンキャンパスを終えて

準備の段階では、2日間で100人は来ないだろうと思っていたのですが、予想に反する人の入りで、把握しているだけで230人を超すほどでした。

実際に高校生と話をしてみると、多くの人が真剣に進路のことを考えており、感心してしまいました。今後の参考に採ったアンケートには、「選択の幅・視野が広がった」、「大変だが面白そう」という意見も多く、かなり興味を持ってもらえたようです。

しかし、対応や説明方法については、初めてのことでうまくいかなかった点もあるので、今後改善をしていきたいと思っています。

21世紀プログラムに所属しているにもかかわらず、自分でも説明しきっていないなあと思うことがしばしばあり、高校生にはちょっと申し訳なかったけれど、このプログラムを見直す良い機会になりました。このオープンキャンパスでの経験を、これからの21世紀プログラムの広報活動に生かしていきたいです。



城南中学校生徒、六本松キャンパスを訪問

志 水 俊 広

蒸し暑い梅雨の晴れ間の7月3日の午後、福岡市立城南中学校1年4組の生徒5名が六本松キャンパスを訪問しました。これは城南中学校の生徒が校区や近隣地区の職場を訪問し働くことについて学び進路学習の一つとする「職場訪問」を大学教育研究センターと大学院言語文化研究院が受け入れたものです。

まず、異様な臭いの立ち込める化学実験室に中学生たちを案内しました。さまざまな実験器具や機材が立ち並ぶ中で大学生が薬品を混ぜたりデータをとって記録したりする様子を、中学生はもの珍しげに観察していました。担当の米村弘明先生から実験について説明を受けていましたが、中学生にはちょっと難しすぎたようです。実は化学は高校で少しかじっただけの私にもちんぷんかんぷん。もちろん私も大学の化学実験室に足を踏み入れるのは初めて。狭い六本松キャンパスにもこのような空間が存在していたのかと私にとっても新鮮な驚きでした。英語の授業では「どうかあたり

ませんように」とおとなしく目立たないようにしている学生が、ここではてきばきと動きまわっているのもまた別の世界を見たようでした。

次に、実験室の奥の会議室で、中学生だけに特別に2つの実験を応用化学が専門の中野幸二先生と米村先



化学実験を見学する中学生。解説は米村先生

生にさせていただきました。最初の実験は、A社のミネラルウォーターとB社のミネラルウォーターを紙コップに入れて混ぜると、なんと水が消えるという手品。中学生も私もびっくり。中野先生が種明かしをしてくれました。「実は中身は水ではなく二つの異なる溶液です。この実験は水素結合を利用したゲル化の実験です。一方にはポリビニルアルコールを溶かした水溶液を用意し、もう一方には四ホウ酸ナトリウムの水溶液を用意します。四ホウ酸ナトリウム溶液をポリビニルアルコール溶液に加えます。最後に、溶液をよくかき混ぜます。すると、ポリビニルアルコールの高分子と四ホウ酸イオンが水素結合をおこして架橋構造になり溶液がゲル化します。ゲルとはゼリー状のことです。ゲル化すると大量の水分を吸収してその水を逃さず粘性物になります。従って、コップを逆さにしても水がこぼれないという実験です。」専門的な用語が出てきましたが、要するに2つの液体を混ぜるとどろどろになって固まるということですね。なぜ固まるのかというところがミソなのですが中学生には難しかったかもしれません。

2番目の実験は、試験管や薬品だけで電池がないのにプロペラが回るというもの。米村先生に種明かしをお願いします。「これは燃料電池の実験です。最近話題の燃料電池に関する簡単な実験です。燃料電池は車などのクリーンエネルギーとして開発が急がれています。水を電気分解すれば水素と酸素ができるのは中学理科の授業に出てきます。逆に水素と酸素を反応させて水と電気を作ることも出来る？ そんな発想で生まれたのが燃料電池です。」なるほど、電気分解の逆か。排気ガスの代わりに、水が出るというのはクリーンでいいですね。

中学生から中野先生、米村先生に「どういう時に働いていてよかったと思うか」という質問があり「自分のオリジナルな研究が世界に認められたとき」や「学生に実験や化学について教育し学生が化学者として成長していく姿を見るとき」という回答でした。

次に、3時限と4時限の間の休み時間を利用して、岩佐昌暲言語文化研究院長から広報誌などをもとに九州大学の外国語教育についての話を伺いました。中学生からは「九州大学はどのくらいの歴史があるのか」「大学ではどのような外国語が学べるのか」「世界にはいくつの言葉や文字があるのか」などの質問がありました。正確な資料をもとに即答できないものもありましたが、中学生の意欲が伝わってきました。

次に、私の英語の授業を見学させました。中学生が来ることは前もって学生には伝えていましたが、中学1年生ながらいきなり英語で自己紹介したので、その積極性に大学生もびっくり。中学生に刺激されたのか、大学生も即興の会話練習ではいつにもまして声が出ていました。この授業は『第三の男』を日本語字幕なしで見て理解することを目標にいたもので、中学生たちはさすが九大生はすごいと思っていました（ただし、大学生も同じ場面を何度も見たりスクリプトを読んだりして、やっと字幕なしで理解できる）。

最後に、生協購買部や生協食堂を案内し、購買部や食堂で働く人たちを見学させて、1時間半ほどの訪問は終わりました。



岩佐言文院長によるお話

後日送られてきた城南中学校の生徒たちの感想を一部抜粋して紹介します。「正直なところ専門的で高度なお話もあり少し難しかったです。しかし科学(ママ)の実験や実際に英語の授業を見せていただきとても興味がわきました。大学という所は小・中・高等学校などとはちがって自由に自分のやりたいことができると感じました。」「私は大学を訪問する前は、学生さんたちはずっと勉強していてずっと緊張感をもって休まずやっているかと思っていたのですが、実際に見学してみて、自由な感じで自分の好きな勉強をしっかりやって、部活や図書館もあり、大学について考えが変わりました。…九州大学はとても難しい学校と聞いていますが、これを機会にめざそうかなと思いました。」

この中学生たちがいつか九大生として六本松を(いやそのころは新キャンパス?)再び訪問することを期待しています。
(言語文化研究院)

サークル紹介



演劇部の活動の紹介

工学部3年 ^{なか} ^{がわ} ^{よう} ^{いち}
中 川 洋 一

I. 演劇部の活動について

こんにちは。演劇部です。みなさんは「演劇部」と聞いて、どのような活動をしていると思われるでしょうか？ 演劇部の主な活動は、年3回行われる定期公演(前期公演・後期公演・春期公演)と学祭公演となっています。それでは今からその4つについて軽く説明していきたいと思います。

1. 前期公演

7月下旬から8月上旬に行われる公演です。新入部員にとっては、はじめて舞台をふむ、また、三年生にとっては最後の公演となります。そのため、新しい力と今まで培ってきた力がぶつかり合い、素晴らしい公演となります。

2. 後期公演

12月上旬に行われる公演です。三年生が引退して、はじめて二年生が上に立って行われる公演なので、すこし粗削りなところがありますが、その経験は二年生と一年生にとって、今後役に立っていくものとなるのです。

3. 春期公演

4月下旬に行われる公演です。この公演は去年入った新入部員だけによって行われるもので、新入部員の一年間の集大成になるものです。なにからなにまで、新入部員だけでやるので、多くの失敗や発見をすることになり、これによって新入部員だった者が二年生になるという実感と責任を持つようになるのです。

4. 学祭公演

11月下旬の九大祭の中で行われる公演です。これは上の3つとはすこし違って、サークル棟横の駐輪場近くのスペースにテントを立てて、そこで行われます。20~30分ぐらいの芝居を1日7本ぐらい公演します。芝居のジャンルは様々で、すべてが部員のオリジナル作品となっています。また、現役部員だけでなく引退した部員も多く参加するため、大変にぎやかなものとなります。

5. その他

演劇部では、上の4つの公演の他に、夏合宿と春合

宿というものもあります。夏合宿は、前期公演の終わった後に参加メンバーを中心に行くものです。合宿といっても、海や山や川に行ってお遊ぼうというもので、別に練習したりする訳ではありません。春合宿は、3月下旬に行われ、これも温泉に行っておいしいものを食べるというものです。

II. 演劇をやっている

公演が終わった後に思うことは、「もうやめよう」とか、「次はもう役者はしない」とかです。しかし、実際に、次の公演に参加しなかったり、部をやめてしまったりする人は、ほとんどいません。それはなぜだと思いますか？ それは、それだけ演劇というものに、魅力があるからだと思うのです。1ヶ月くらい演劇からはなれていると、無性に演劇がしたくなるのです。

しかし、また公演に参加すると、終わった後は「もうやめよう」とか思うのですが。結局これのくり返しで演劇部は成り立っているのだと思います。ではその魅力とはなんなんのでしょうか？ それは、人それぞれ違うものだと思います。演劇というものは、スポー



春期公演的一幕。学生会館大集会室にて

ツのように勝ち負けがある訳でもないし、相対的な評価がある訳でもありません。その評価は人それぞれ違うのです。つまり、一つの芝居の見方、感じ方は見た人の数だけあるのです。それが、演劇の最大の魅力なのだと思うのです。

III. さいごに

これを読んで、すこしでも演劇に興味を沸かした方はすこしでもいいので、演劇というものに触れてみて下さい。そうすれば、新しい何かを見つけることが出来ると思います。そして、演劇をやりたいと思った方は、気軽に、サークル棟3階の演劇部の部室において下さるか、HPのBBSに書き込みをしてみてください。ホームページアドレス

<http://rcweb.rc.kyushu-u.ac.jp/kyuen/index.html>

サークル紹介



陸上競技部とは？

農学部2年 ^{てら}寺 ^だ田 ^{あつし}敦

みなさん、こんにちは。今回は陸上競技部の紹介をさせていただきますと思います。この原稿を書いている時、ちょうどテレビでは世界陸上が放送されていました。あの織田裕二が見事(?)にメインキャスターを務めているやつです。オリンピックでも比較的多く取り上げられるスポーツだと思いますが、経験したことのない人にとってはまだまだなじみの薄いものだと思います。



集合写真—春合宿にて

みなさんは陸上部というどのようなイメージを持っているでしょうか。ただ走っているだけのきつい部活と思われている方も多いと思います。しかし、九大の陸上部は週に月、水、土の3回しか練習がありません。残りの日は各自自主練等をしてはいますが、強制はしていません。自分の時間を作ることも充分可能だと思います。しかも部員は60名以上でとてもにぎやかで楽しくやっています。せっかく大学に入っても部活やサークルに入らなかつたら、横のつながりはあっても自分より年上の人や年下の人と関わる機会は少ないと思います。そんな中で九大陸上部は先輩と後輩の関係がとてもうまくいっていると思います。時々度が過ぎることもあります。

九大の陸上部は中学からもしくは高校から陸上を始めた人が多いですが、一方で大学から始めた人もかなりいます。今年の1年生にも何人かいます。しかもそういう人が大学の間に大きく記録を伸ばすことはよくあります。これから何かの部活に入ってみようと思われている方は陸上部を選択肢の中に入れてみてはどうでしょうか。いきなり全力で走る必要はありません。

最初は少しずつ、ゆっくりでいいと思います。やる気さえあれば誰にでもできますし、記録も伸ばせます。

今年の七大戦は男子は総合で最下位という残念な結果に終わりました。走り幅跳びなどの跳躍種目、砲丸投げなどの投てき種目を専門とする人が他大学に比べて少ないため、やや不利であることは否めません。走る方のトラックの部では5位でした。去年よりも多くの点を取ることができましたが、まだまだ他大学とは差があります。しかも今年の主立った得点源であった4年生がぬけてしまうので(七大戦に院生は出場できない)、来年はさらに厳しくなると思われます。しかし、それを言っても仕方ないし、4年生がぬけた穴を埋め、それ以上の活躍ができるようにこれからがんばっていきたいと思います。



七大戦の1コマ(中央が九大)

これを読んで陸上に興味を持たれる方がいたら幸いです。特に投てき種目は部員が少ないので、体力のあり余ってるガタイのいい人がいたら、ぜひ一度グラウンドに練習を見に来て下さい。もちろんそれ以外の種目をやりたいと人、特にまだ何の種目がやりたいか決めていない初心者の方も歓迎です。また、女子部員は少ないですが時には男子部員に混じって練習しています。陸上は試合で走るのとは別々ですが、男性女性共にできるスポーツです。私たちの陸上部は女子部員にとっても居心地のいい部活だと思います。マネージャー希望の方も大歓迎です。現在マネージャーは5名ですが、高年次の人中心で勉強の方も忙しくなるため、特に大歓迎です。気軽にグラウンドに来て下さい。



ワンダーフォーゲル部

理学部3年 ^{まつ}松 ^{もと}本 ^{ひろ}大 ^し志

こんにちは、ワンダーフォーゲル部です。

まず、私たちの部がどんなことをやっているか、大まかに説明します。「ワンダーフォーゲル(普通は「ワングル」と省略して呼びます)」という言葉がまず意味不明で、友達に言っても「えっ?何?」と聞かれます。言葉自体は「渡り鳥」という意味だ、と言う説もありますが、どうやらドイツ語らしいです。主たる活動から言えば「登山部」にあたりますが、その他にも自転車や、ときにはスキーなどにも手を出し、自分たちでは「自然の中で自分の足を使って旅をする部」というふうに認識しています。

ここでは特に「登山」について書きたいと思います。ひとくちに登山と言っても色々な形態があります。ロッククライミングや沢登りもそうですし、縦走(尾根伝いに山脈を歩く)やヒマラヤ登山みたいな大がかりなものまでもそうです。私たちはそのうち、「縦走」を専門的にやっています。特に夏合宿では、10日~2週間をかけて日本アルプスや北海道の山に登ります。

「10日間の山生活」と言っても想像がつくでしょうか? 物質的に豊かで恵まれた今日、電気も水道もない(懐中電灯は持っていきますし、わき水もありますが)ということが想像できるでしょうか? その生活では朝は日の出に合わせて出発し、夕方は日の入りに合わせて床につきます。全く自然の流れにそった生活となります。(行動中は多少急ぐこともありますが)山の中での時間は、都会での喧噪を忘れ、実にゆっくりと流れていきます。

私が1年生の夏(1999年)は南アルプス(赤石山脈)に行きました。期間は14泊15日であり、距離的にも100kmを超える九大ワングル合宿屈指のロングコースです。合宿序盤は食料も重く、苦しいこともありました。そんなとき、彼方に見ゆる富士山に励まされました。まだその頃は、自分たちの行き着く所(ゴール)すらどこにあるのか見当がつかせませんでした。つまり、あまりに遠すぎて見えないのです。しかし人間とはなかなかすごいもので、頑張ればいくら遠くても

ゴールにたどり着くのです。



南アルプスにて富士を眺める

稜線上最後のピーク(頂上)に立って今まで歩んできた道のりを眺めるのは、なかなか感慨深いものです。スタート地点は折り重なる山々に埋もれ、見えませんが、自分が歩んできた峰々が延々と連なっています。そして南東方には、合宿序盤であんなに小さかった富士山が今やでかでかと目の前にそびえていました。「こんだけ歩いたんだ。無理そうなことでもやってみたらできるんだ」と思い、なんだか自分に自信がみなぎってきました。山での一歩一歩の前進が、自分の一歩一歩の成長になっているのだと思います。

これだけ長い合宿をするわけですから、日頃からのトレーニングは欠かせません。特に合宿直前の1ヶ月は正直言って休みもあまり取れませんし、きついと思うことはあります。

しかし得るものはもっと大きい。普段の生活では決して味わうことの出来ない満足感があります。景色はもちろん!空気はいい!花もきれい!水も冷たくてうまい!

今、若い人の登山人口が減ってきています。中高年の登山ブームで山は大にぎわいですが、いかんせん若い人がいません。先ほどからずっと書いていますが山でしか得られないものはたくさんあります。ちょっと山登りをやってみませんか?



韓国漫画について

比較社会文化学府修士課程1年 李 智 旻

韓国の漫画学部

比文大学院では2000年4月から日下みどり先生による「漫画学」という名の講義が始まり、図書館にも漫画専用のスペースが設けられました。そして全国的に学問の対象としての「漫画」に対する関心が高まっている中、隣国である韓国でも例外ではなく、1990年3月に公州専門大学で「漫画芸術学科」が開設されたのを始めとし、現在では政府支援のもと、30以上の漫画やアニメ関連学科が多くの大学に設置されています。韓国におけるこのような漫画に対する関心の高揚の原因は単なる時代性などによるものではなく、幾つかの外的要因も作用したものと思われます。中でも拍車をかけた要因としては、1998年10月の金大中政府の日本大衆文化解放発表による日本漫画流入の公式許可が挙げられると思ひます。それまで韓国において「漫画」というメディアに対する社会的認識は低く、また漫画大国といわれる日本の漫画に対抗するには余りにも援助が乏しかったのですが、これを機会に政府は漫画やアニメに対する大々的な資金援助を始め、漫画の重要性を認知するようになりました。だからといってそれまでの韓国漫画のレベルが低かったというわけではありません。単に社会的地位が低く援助がなかったというだけで、たくさんのハイレベルな漫画があり、また

日本では見られないようなジャンルの漫画も発展しています。ここではこのような韓国漫画の面白さを少しでも皆さんに伝えられればと思ひます。

韓国漫画の嚆矢

美術評論家、崔烈の「韓国漫画の歴史」によると韓国漫画の嚆矢は10世紀頃製作された「普明十牛図」(図1)と言えます。1000年も前にこのような出版物があったとは驚きですが、20世紀以前までこれらは主に仏教や儒教などの伝達为目的だったといわれます。しかし現代で言う「漫画」の特性である娯楽性などはなく単に形態面での嚆矢といえます。

その後、韓国における現代の意味での最初の漫画と



図1 普明十牛図—韓国漫画の嚆矢とされる。佛家の禅のため、悟りを開く為の作品だったといわれる。



図2 日帝により墨塗りされた大韓民報漫画欄 (1910年6月26日)

世界・日本

いうと1909年6月2日、大韓民報創刊号に掲載された李道栄の「插画」といわれる1コマ漫画です。この頃の漫画は日帝侵略と親日派の反民族的行為に対する辛らつな批判と風刺をその特徴としていました。これらは日帝による検閲の対象となり、没収または削除されましたが、当新聞は抜けた漫画欄を墨塗りされたまま掲載することによって抵抗の意を表わしたりして(図2)、批判のメディアとしての機能を果たしましたが、1910年8月30日の合併の翌日、日帝により廃刊されその脈を絶つ事となりました。そして1920年代から30年代後半にかけては、近代漫画の基礎を築いたといわれる金ドンソンを筆頭とし、李サンボム、安スッジュなどにより身辺雑記的な娯楽漫画が主流を形成していきました。特に新聞連載漫画である盧スヒョンの4コマ漫画「モントングリ・ホムルキョギ」は愛読され、1926年に韓国で始めて映画化されました。

そして1940年代には第2次世界大戦が勃発し、日帝の取締りが激しくなる中、親日的な作品が目につくようになりましたが、解放後は一転し親日反逆者を攻撃したり、政治的立場を反映するものが多く、金圭澤などは代表的な時事漫画家として活躍しました。解放後、日本で挿絵家として活躍していた金龍煥・義煥兄弟が帰国して活躍を始め1946年には金龍煥が「ウサギと猿」という韓国初の単行本漫画集を出し、また日刊ソウルタイムズ紙に「コジュブ」という漫画を長期間に渡り連載し広く愛読されました。

1950年の朝鮮戦争勃発によって、漫画界はまた一時的に氷河期に入っていきます。しかしその中でも、「漫画新報」が大邱で従軍記者・朴星煥と彫刻家・尹ヒョジョンによって発行、他にも国防部により反共漫画なども発行されました。

また、1952年には釜山で高校教師である金サンオクにより当時日本で人気のあった「密林の王子」(山川惣治作「少年王者」)が海賊出版され、漫画界に波乱を起こしました。これが韓国への日本漫画流入の始まりだといわれ、その後、大量の日本漫画が海賊出版されるようになります。

漫画房の登場

1960年代の大きな特徴といえば、「漫画房」「貸本屋」の登場を挙げることが出来ます。漫画房(マンファバン)とは現在日本でよく見られる漫画喫茶のことですが、当時は不良学生の溜まり場という認識があ

り、実際アダルトビデオの上映などをしたためマイナスイメージが強く、そこへ行く学生は「不良」のレッテルを張られたりしました。また、このような体制は日本漫画の海賊版を量産し、その他にも水準の低い不良漫画を多く生むきっかけとなりました。

そして1961年の5・16軍事クーデターによって漫画界は再度試練を受けることとなります。全ての社会文化団体を再編しようとする軍事政権の要求により、漫画界でも「韓国児童漫画自律会」が構成されますが、1967年には不良漫画がその数を極め、信じがたいことに漫画が6大社会悪の1つとして世論のターゲットとなります。翌年、朴正熙大統領の不良漫画規制指示により、韓国児童漫画自律会は解体され、「韓国児童漫画倫理委員会」が発足し事前審議(原稿段階での検閲)が強制されることとなります。

しかし、このような社会的背景の中でも漫画は発展をしていき、武侠、明朗、純情漫画、SF漫画などの多様なジャンルが登場し、67年には申ドンフンによる韓国最初のアニメ「洪吉童(ホンギルドン)」が登場し、反響を受けました。

韓国漫画の冬

まず、1970年代の韓国漫画界は「本格的成人漫画の幕開け」と特徴付けられます。1972年1月1日から日刊スポーツに連載され始めた、高ウヨンの「林巨正」はそれまで漫画が児童対象だという概念を覆すこととなりました。彼はそれまで、1コマ或いは4コマで掲載されていた新聞漫画の慣例を破壊し、25コマほどの破格的紙面を占有、新聞連載漫画の新しい幕を開いたのです。この漫画は爆発的人気を誇り、新聞の販売部数を左右するほどまでに至りました。彼に続き朴ストンや姜チョルスなども成人漫画を書くようになり、漫画の領域拡大という成果をもたらしました。

しかしこのような中、1972年1月31日、小学6年生が漫画に登場する「輪生(転生)」を信じて自殺するという事件がおきたのでした。この事件をきっかけに不良漫画追放キャンペーンや警察規制などが強まり、漫画には必ず「不良」というレッテルが貼られるようになります。

当時、審議機関による事前審議は漫画家の創造意欲までも剥ぎ取るようなものであり、「ボロ屋や乞食の登場禁止」、「父と母が同じ部屋で寝るのを書いてはいけない」、「同じコマの中に男女2人きりでの登場

世界・日本

禁止」, 「女子の長すぎる前髪・パーマ・ひざ上スカート・アクセサリ着用禁止」等, ひどいものでありました。

しかしこのような状況の中でも60年代後半に李ヨンレによって設立された合同出版社は多大な利益を得ます。新村に設立されたこの出版社は漫画界では未だ伝説として残っていますが, 漫画家は内容, 作品数, 作家の名前まで合同出版社のいうとおりにしなければ出版してもらえず, 後に韓国日報社が漫画市場に登場するまで漫画市場を独占していました。

その他, 1970年代は輸入漫画映画がテレビ上映され新しい局面を迎えます。このような中, 韓国産の漫画として上映されていた「孫悟空の大冒険」や「マリンボーイ」が日本の手塚治虫の作品という事実が明らかにされ社会的に問題とされましたが, それにもかかわらず放送局は外国の漫画を輸入し, 放映を続けました。特に1977年, MBC放送局を通じて放映された「キャンディ・キャンディ」は青少年に空前の人気を誇り, 漫画市場に変化をもたらしました。1979年には同作品が海賊版として流入し, それに伴って多くの日本漫画が流入し始めました。しかし, 「キャンディ・キャンディ」の成功は途絶えていた少女漫画の再登場をもたらし, 結果的には韓国少女漫画の発展を促したのです。

韓国漫画の発展

1980年代初め, 全斗煥大統領がクーデターによって政権を握り, スポーツ・セックス・スクリーンといわれる3S政策で愚民化教育を行っていきます。同時に批判的性質を持つ時事漫画などは権力に抑圧され衰退していった半面, 大衆通俗漫画は当局の政策に力づけられ過去とは比べ物にならぬほどの自由をもつこととなります。

特に1983年登場した李賢世の「恐怖の外人球団」(図3)は, 一方では大衆通俗漫画の象徴とも言われますが, 彼の描く強烈な現実感による演出技法は他に類をみなかったといわれ, 韓国漫画のレベルを1段階上げたと言われます。

そして彼のデビューと共に「スターシステム」が韓国漫画界に出現しました。これは同作家の作品にいつも同じ主人公を登場させることにより読者に毎回違う作品であっても親近感を持たせ, 一種のブランド化を図ったものだといえるでしょう。たとえば李賢世は「オヘソン」を, 李ジェハクは「秋空(チュゴン)」

を必ず主人公として登場させています。

1980年には黄ミナが「イオニアの青い星」によってデビューし人気を得ると, そのブームに乗って多くの才能ある少女漫画家たちが輩出しました。

そして1987年には李ジェハクの「剣神剣鬼」や李ジョンジンの「ブラックマスク」などが海外に輸出され始め, 韓国漫画の可能性を見せるきっかけとなります。

1980年代は前述した漫画家以外にも許ヨンマン, 河スンナム, 朴スドン, 金ジンなど数多くの才能ある漫画家を輩出した時代といえます。

漫画専門雑誌の出現

1988年, 漫画専門雑誌の出現と共に韓国漫画界は大きな転換を迎えます。それまでの漫画は新聞連載漫画以外はほぼ直接単行本として出版され, いわゆるメジャー漫画家以外はデビューしにくい状況でした。しかし, 漫画専門雑誌の登場によって多くの新人漫画家がデビューするようになり韓国漫画界はもう一度その水準を上げる機会をもつこととなります。そしてまた単行本の出版形態も変わりました。それまでの韓国漫画の単行本といえば, 日本でいうワイド版ほどの大きさでしたが, 雑誌に連載された漫画の単行本は日本の現在の単行本と同じようなコンパクトなサイズへと変わったのです。

そして, 本格的な日本漫画の海賊版ブームが始まったのもこのときといえます。1990年5月に韓国の主要漫画雑誌である週刊IQジャンプに連載され始めたドラゴンボールが成功をもたらすと共に, スラムダンクなど多くの漫画が出版されました。しかし, このような現象が悪影響だけをもたらしたとはいえません。特にスラムダンクは女性読者層を数多く確保し, 日本漫画のシンプルなタッチはそれまで劇画漫画風であった韓国の漫画に多くの影響をもたらし, 多様なジャンルや画風の開拓がされたといえるでしょう。

韓国漫画の多様なジャンルと代表作家

さて, ここでは主に現代の韓国漫画のジャンルについて簡単に分類し, そしてそれらジャンル内での代表的作家について紹介したいと思います。

1. スポーツ・アクション漫画

1980年代中盤, 李賢世の「恐怖の外人球団」の成功に伴い韓国国内でスポーツ漫画がブームとなり, また90年

中盤にも日本漫画「スラムダンク」の人気と共にもう一度ブームを迎えます。特に野球やバスケの漫画が多く、その他はほぼアクションに分類される「格闘技系」のもので占められています。

代表作：李賢世「恐怖の外人球団」(図3)「地獄のリング」
許ヨンマン「お! 漢江」
李サンム「はしれ! びり」
張テサン「スカイレスラー」など



図3 「恐怖の外人球団」—左から2番目のキャラが主人公の「オヘン」であり、余りにも他の作家が真似した為、特許まで出願された。

2. 武俠漫画

武俠漫画は日本では余り見かけませんが、江湖(中国)を舞台とした武士の格闘モノが主流です。始めは中国武俠作家である金庸や韓国の夜雪録などが書いた武俠小説を原作として主に格闘や復讐などのテーマで描かれていましたが、90年後半からは河スナムがコメディ武俠と言う新しいジャンルを開発し、その後の武俠漫画に多くの影響を与え、画風や内容面での変化が見られるようになりました。

代表作：李ジェハク(図4)「大血河」「龍音鳳鳴」
河スナム「大剣」「来夢来人」「風流龍馬」など

3. 歴史漫画

歴史漫画とはその名の通り歴史的事実、或いは人物に焦点を当てそこに逸話や多少の誇張を加えた漫画です。ほぼ全てが韓国に関するものでありますが、最近では余り見かけなくなり、前述した漫画房でも見つけ

ることは困難であるといえます。

代表作：白ソンミン「張吉山」
李ドゥホ「林巨正」など

4. 学習漫画

日本と比べると、これまで韓国では学習漫画が余り書かれていませんでした。前述の通り社会的に漫画の地位が低い上に学習漫画は主に児童を対象とする為、遠ざけられていたのではないかと思います。

代表作：李ウォンボク「学習漫画世界史」「モンナライウッナラ(遠い国近い国)」など

5. 時事漫画

前述したように、韓国漫画は時事漫画から始まったといえます。主に新聞の連載を通じて文章とは一味違う鋭い批判力を持ち、同時代の政治や風俗などをターゲットとしましたが、政権が変わるたびに束縛されその力を段々失っていきました。形式的にはほぼ1コマから4コマのものが多く長編はないというのが特徴です。

代表作：金ソンファン「コバウ」(1955~2000, 45年連載)
深ミンソプ「カラサデ」など



図4 李ジェハクは自分の画風を「ペンタッチ」と称し、それまでになかった新しい画風を開拓した。

世界・日本

6. 明朗漫画

主に韓国人の日常生活を背景とし、シンプルな画風を用いた（2頭身の主人公など）娯楽的要素が強い漫画です。ギャグ漫画とまでは行きませんが、ほのぼのした笑いを誘うような漫画で、尹ジュンファンの「くるぎ」や金スジョンの「ドゥルリ」などは近現代韓国の庶民生活を垣間見ることができる作品です。

代表作：金スジョン「赤ちゃん恐竜・ドゥルリ」

（図5）

申ムンス「ロボットチバ」など



図5 「ドゥルリ」は韓国漫画文化の代表的キャラクターとして愛されている。（1983年4月）

7. SF漫画

韓国漫画における初期SFモノは、手塚治虫の「アトム」などの作品に多大な影響を受けその「色」

を失いがちでありました。しかしサンホや金ヒョンベなどの出現は「韓国風SF」を生みだし、「ロボットテクォンV」は多くの国民に愛されました。

代表作：サンホ「Ghostly Tales」「Cheyenne Kid」

金ヒョンベ「銀河人間パイ」など

8. 純情漫画

純情漫画とは日本でいう少女漫画のことです。日本漫画「キャンディ・キャンディ」の影響を受け育った黄ミナや申イルスク、金ジンなどの実力のある女性作家が1980年代大量に登場することにより多くのジャンルを開拓しブームを迎えました。

代表作：黄ミナ「イオニアの青い星」「ユニ」

申イルスク「リニジ」「1999年生」など

9. 風俗漫画

このジャンルは「性」をそのトピックとして扱った漫画ですが、日本でいう「エロ本」とは違います。単に成人用であり、セックスなどがその主題として出てくるだけであって、内容や風刺などを重視しています。

代表作：許ムヨン「F学点性レポート」「性注意報」

韓ヒジャク「女よ女よ」「女アリラン」

など

これから

以上、韓国漫画の歴史を辿りそのジャンルや代表作家について簡単に紹介してきました。こうしてまとめてみるとこの紙面にはまとめきれないほど多くの実力のある韓国漫画家がいることに気づき一方では嬉しく、また一方ではもっと多く紹介できなかったことが残念でもあります。

しかし最も残念なことといえば、現在の韓国漫画界が娯楽中心に傾きつつあるということです。雑誌連載での人気保持の為に仕方ないといえば仕方ないのですが、個人的には韓国独特の「味」を持つもっと多くの歴史漫画や明朗・風俗漫画がでてくれればと期待しております。

そして日本文化解放をきっかけにまた多くの日本漫画が流入してきていますが、そのような中でも逆に日本にまた世界に輸出されるような多くのレベルの高い韓国漫画がきっと現れるだろうと信じています。



韓国語を学んで

比較社会文化学府博士課程2年 ^{にし}野 ^{げん}玄

昨年一年間、私は韓国の延世大学韓国語学堂で韓国語を学ぶ機会を得た。学部1年の時、第二外国語で韓国語(朝鮮語)を選択したのが私と韓国語の出会いであり、付け加えれば、現在の指導教官である松原孝俊先生との出会いもこの時であった。あれから六年、私を待ち受けていたのは、韓国語をよく理解していないということであった。批判もあるとは思いますが、外国語を学ぶ時、一人で学習できるという意味で、読解が一番容易であると言えよう。翻って、会話、つまり、聞き取りとスピーキングは、やや抽象的な言葉になるが、「慣れ」が必要であり、日本にいる時、私はこれらのことを何もしていなかったのである。私にとっての韓国語は論文を読むためだけにあった。韓国に行って文章はなんとなく読めるが、聞き取り、スピーキングの順に正確さが要求され、難しくなることを実感した。

韓国語は日本人に最も学びやすい外国語であると言われているのだが、日本人が韓国語を学ぶ上での利点は、まず、主語・目的語・述語という風に文章が作られること等、文法構造に共通点が多いこと、もう一つは、語彙力が飛躍的に増加することが可能であることである。現在の韓国は殆どの表記がハングルのみで行われているが、元来は漢字文化圏であり、日本で使われている漢字の二字熟語の殆どは韓国でも使われているのである。例えば、理由という漢字語は、日本語ではリユウ、韓国語ではイユ-と読み、構造という漢字語は、日本語ではコウゾウ、韓国語ではクジョ-と読む。このように漢字語を共有しているので、韓国語による漢字の読み方さえ覚えれば、語彙力を飛躍的に増すことができるのである。

しかし、このような利点がある一方で、日本人が韓国語を学ぶ上で大きな壁が存在する。それは、発音である。この一年間、いろんな国の友人を得ることができたのだが、彼等は口を揃えて日本人は発音が下手と言っていた。我々日本人は当然、知らないのだが、どうやら日本語の発音は簡単なようである(フランス人の友人は「日本人は、フランス語の発音もおかしい、

韓国語の発音もおかしい」とよく言っていた)。さて、何故、日本人が韓国語の発音を上手くできないかであるが、その理由は、日本語にない発音、パッチムと呼ばれる終音があるからである。日本語の終音は‘ン’しかないのだが、韓国語にはこの終音が七つもあるのである。このパッチムの発音が正確にできるか否かが韓国語をうまく発音できるかのポイントなのだが、この他にも韓国語には日本語にない発音が多く、発音には苦勞させられた一年であった。

次は私が感じた日韓の違いを述べようと思う。日本と韓国の違い、日本人と韓国人の差異を述べた本が溢れているが、私が一番感じた違いは貧富の差である。韓国はもちろん、貧しい人が大多数を占め、金持ちが少ないピラミッド型社会ではないが、日本のように、平均所得の所に一番多くの人々が分布している菱形社会では決して無い。韓国に旅行した日本人は、交通費や韓国料理の安さに驚くと思われるのだが、店で食べる韓国料理に比べるとスーパーに並べられた商品はそれほど安くはなく、チーズやシャンパー、トイレトペーパーといったものは日本の方が安いくらいである(どうやら家電商品は日本が一番安いようである)。食堂とスーパーの間に存在するカラクリ、それはもちろん人件費である。韓国にもマクドナルドがあるのだが、ビックマックが300円にも拘わらず、時給は210円なのである。つまり、韓国にはフリーターという職種は生れ難いのである。しかし、その一方で裕福な人々も当然存在する。韓国は日本以上に不況が深刻化していると言われているのだが、百貨店を覗くと買い物袋を2・3個ぶら下げている人々で溢れかえっている。お金を貯める事よりも使うことに喜びを感じて消費に走る人もいると思うが、不況とは無関係の生活を送っている人が多いことは事実であろう。

おそらく、あらゆる意味で日本に近い韓国であるが、決して‘みんな平等’ではないのである。

世界・日本



「イギリス英語」寺子屋事情

やまのよしろう
山野善郎

イギリス最大の輸出品の一つは英語である、というのはレトリックではない。この国の外貨獲得高の相当部分は「英語を教える産業」が占めている。なにしろ英語を学びたい人々はいくらでもいるのだ。

イギリスで流布しているデータブックによれば、世界中で英語を母国語とするのは3億5千万人に過ぎないのに、英語を公用語ないし準公用語とする国々に暮らす人の数は14億人に上るといふ。単純に計算すれば10億5千万人が、別な母国語を持ちながら、英語を操る能力を日常的に求められていることになる。これだけ普及すると、公用語や準公用語ではない国に暮らす人々の中にも、他国と貿易し交渉する道具として英語習得の必要な人々が生じてくる。英語産業の市場は、実に広大なのである。

しかし魅力的な市場であればあるほど、その市場の獲得競争は熾烈になる。学びたい人々を引き寄せるには、緻密な広告戦略と効果的な教授法が欠かせない。

クィーンズ・イングリッシュないしキングス・イングリッシュという差別化自体が、果たして広告戦略の一端を担うや否やはしばらく措くとして、外国人の師弟に対する語学学校での教授法の巧みさには驚嘆せざるを得ない。なにしろ、10数か国から来訪した5歳から12歳までの男女に「英語で英語を」教えるのである。



大きな暖炉のある学校の居間（築300年）

以下、私の留学に同行した愚息が7歳から8歳にかけての5ヶ月間に経験したいくつかの事例をご紹介します。

「さて、今日皆さんには秘密諜報部員になってもらいます。そうスパイです。ワクワクしますね。でも、スパイってどんなことをするのでしょうか？ 初めに、ある国に潜入した Mr. J の活躍をお話します。」

10分ほどの刺激の話が済むと、今度は子供たちがスパイになるのだと前置きしてカードが配られる。

「このカードはあなたが他国に潜入するための偽造パスポートです。あなたの正体を決して見破られてはいけません。ウソの国籍、住所、名前を記入します。」

そうやって記入したカードを互いに交換し、一方が入国審査官になって、他方に意地悪な質問を浴びせる。訊かれた方はカードに書いてあること以外答えてはいけない。本名や本当の国籍を答えてしまったら負け。

このゲームが優れているのは、子供たちの好奇心を強く刺激し関心を巧みに惹きつけながら、国籍、住所、氏名を正しく書けるように促すことはもちろん、それらが果たす本質的な役割、すなわち個人を同定 (identify) する役割まで気づかせてしまう点にある。

「自分が自分であること」をどうやって証明するか、というのは、「手紙が正しく自宅に届くように」とか



寄宿制語学学校 Home End Farm

「自分の持ち物をなくさないように」という動機づけに比べると、子供たちにとってなんと魅力的な課題設定だろう。「住所や名前が正しく書けること」はもはや単なる能力ではなく、遥かに意味深い行為として、彼らの脳に深く刻み込まれるだろう。

これほど劇的ではないけれど、感心することはまだまだある。「目」「鼻」「口」「腕」といった単語を教えるのに、おざなりな人体の図などは決して使わない。愉快的な怪獣のイラストを示しながら、「目が3つあるモンスターには腕が何本?」「大きな鼻が2つあるモンスターには髭がある?」次々にクイズに答えていくうちに、体の部位を表す言葉はするりと飲み込まれ、子供たちの胃袋に収まってしまふ。

ところで、私の専門は日本建築史である。今回の渡英の目的は、英文で書く日本建築史辞典のための基礎調査だった。日本の歴史的建築や都市に関する正確な理解を広め、もっと多くの人々と、日本の建築や都市について、それらを成立させた各時代の経済、政治、



緑の校庭と寄宿生の遊び仲間たち

文化的なメカニズム、その変容のダイナミズムについて語り合いたい、という素朴な思いがあった。しかし言葉の壁は思った以上に高く分厚い。「異なる言語の翻訳は、異なる文化の翻訳である」ということを身に沁みて感じる日々が続いた。そうした中で「イギリス英語」を他国の子供たちに伝えようとする教師たちの、高度に洗練された、ユーモア漂う教授法は、多くの示唆を私に与えてくれた。

私がつい頼ってしまう専門用語は、元来ひとかたまりの概念や機構を他者に誤りなく伝える目的で生み出された一つの手段に過ぎない。ところがややもすると、専門用語で語られた事柄は少なくとも専門家同士の間では無条件に正確に伝わるかのような錯覚を生じてしまう。歴史のように、厳密には各研究者ごとに概念規定が異ならざるを得ない領域においてすら「いかにではなく、何を」記述し、語り、伝えるかが問題である、といった幻想が払拭しきれない。

「自分の住所、氏名を正確に書ける」という能力は、どのような経路で獲得されようとも、とりあえず有用に違いない。しかしそれが「いかに」教授されたかによって、獲得された理解の質と深さは全く異なり得るのである。私の辞典も、願わくば日本の建築と都市の歴史をよりよく伝えるものでありたい。そのためには、何をいかに記述すべきなのだろうか?

イギリス英語の寺子屋で多くを教わったのは、どうやら愚息よりも私自身だったような気がする。

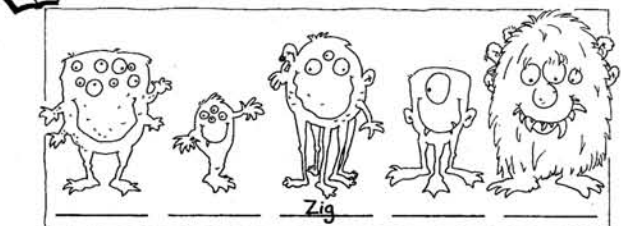
(人間環境学研究院)

Down ↓ Across →

1 1 21

2 2 3

3



- 1 Zog Monster is orange. He's got three legs, three big feet and nine toes.
- 2 Zug Monster is very ugly. He's blue and hairy. He's got five ears, three yellow eyes and big teeth.
- 3 Little Zeg is red. She's got one leg and one tooth. Her eyes are blue. She's got two arms and twelve fingers.
- 4 Zag Monster's got a black head, a green body and eight red eyes. She's got four arms, four hands and two legs.

生徒が実際に使ったテキストの例



学生を徹底的に賛美する

みや ち けん じ
宮 地 健 士

(0)はじめに

昨今の大学生については、厳しい見方をする向きが多い。「算数の問題が解けない」「満足に会話もできない」等々。しかし彼らには数多くの美点がある。私はそれらを紹介することによって、少しでも大学生の地位向上に寄与したい。もちろん私が観察する機会を得ているのは、九州大学の六本松キャンパスで学ぶ一部の学生、それもほぼ図書館利用者のみである。限られたサンプルからは限られた長所しか抽出できず、また紙面の都合もあって十分に列挙できたとはいえない。しかし今まで、何らかの優れた特徴を見つけ出すために、これほどの労力をつぎ込んだことはなかったと断言できる。その点、私の努力だけは認めてもらってよいと思う。

(1)溢れる研究意欲

まず、彼らが勉学にそそぐ意欲というのは実に素晴らしいものである。図書館に入館するときの彼らの姿を見ていればよくわかる。カバンの中の財布から学生証を取り出す寸暇さえ惜しみ、いかにして素早くゲートを突破するかにのみ苦心しているようだ。よほど急いで読みたい研究書の類でもあるのだろう。友人のあとをそそくさと通り抜けようとする姿を目にする度、未来の学術研究を担う若者の心意気を感じて頼もしいばかりである。時には、突然学生証も何も持たずにゲートに突進し、弾き飛ばされるという微笑ましい光景も繰り広げられる。行動の予測がつかないという点では幼児に似てもある。少年(少女)の心を失っていないのだろう。うらやましい限りだ。

(2)純真さ

そう、純真無垢というのも彼らの美点だろう。まるでエデンの園で戯れていたアダムとイブのように、彼らは罪を知らない。「そんな馬鹿な」と疑われる方もいようが、図書館の本を無断で持ち出そうとした(そしてばれた)学生の、あのあっけらかんとした態度を一度でも見れば、即座に納得していただけるのではな

いだろうか。まるで不当に難詰されでもしたようにムスツとした顔をする者などまだまだ。「えっ何で駄目なの」と言わんばかりの純粋な驚きの表情は見物だ。「窃盗」などという汚れた大人の概念は、彼らの王国には存在せず、そこに罪悪感が生じない。ルソーの言う自然状態にあつて、「私有」という概念が無いのであろう。おお素晴らしき自然人。近代文明の桎梏とは無縁に、自由に羽ばたく未来の若者像が目に見えようではないか。

第一、彼らが本を手続きせずには持っていこうとするのも、あまりに勉強熱心なせいに違いない。決して悪意があるわけではないのだ。貸出手续に要するほんの少しの時間も無駄にはできず、ましてや、返却期限を守れなかったからといって本が借りられないなど、とても容認できることではないのだろう。なにしろその本は、とても重要かつ緊急な研究にどうしても必要なのだろうから。とはいえ、その割に中型の外国語辞典などを持ち出そうとする学生が多いのは不思議である。だが、そんなことは些細な疑問点である。何事にも例外や多少の謎は残されているものだ。



閉館後放置されていたマンガ(写真と本文は無関係です)

(3)先進性

また、彼らは常に新しい分野に対し敏感であり、進

取の気概に富んでいる。九州大学の大学院でマンガ学が開講され、図書館にマンガ・コーナーが設置されるや、連日の盛況ぶりである。椅子に深々と腰掛け、脚を投げ出してマンガに読みふける彼らの姿を見るたび、新たな学問分野に傾ける彼らの情熱をひしひしと感じさせられる。なにしろ椅子が満席であれば、立ち読みまでして資料読解にいそしんでいるのだ。マンガの無断持出が頻繁に発生していることから、彼らがマンガ学に向ける熱意のほどが知られる。机の上に脚を乗せて踏ん返り返る姿など、すでにいっばしの研究者の貫禄。実に心強いことである。



崩壊したマンガ本棚 (写真と本文は無関係です)

(4)学際的研究

さらに、彼らの研究分野は非常に学際的である。情報サロンでの彼らの行動を眺めるにつけ、彼らのインターネット上からの情報収集活動は多種多様極まりない。Yahoo オークションや芸能人のホームページ、アダルトサイトからネット対戦の麻雀ゲームまで、実に幅広い。これらがどのような学問に結びつくのか、浅学な私には考えもつかないが、これが最近言われている「学際的」というものなのであろう。また、彼らは

最初に述べた通り非常に研究熱心なので、「文献探索専用」と明記された端末もついついこのような研究目的に使用してしまうほどである。こちらも注意するのが誠に心苦しい。

(5)おわりに

ここまで読んでもらえれば、学生の素晴らしさについて少しは理解いただけたかと思う。無数にある学生の美点の、ほんの一部を挙げることしか出来なかったのは残念であるが、それでも精一杯賛美したつもりである。まだ誉め足りないと感じるかも知れないが、なんとかこれで勘弁していただきたい。日々新たな美点でもって驚きを与えてくれる彼らを相手にしては、すべてを枚挙するのは不可能なのである。また、これ以上続けると、なぜかいろいろと支障が生じてくるような予感がしてきた。不思議なことである。

読者によっては、この小論と土屋賢二氏の一連のエッセイ（『われ笑う、ゆえにわれあり』『われ大いに笑う、ゆえにわれ笑う』文春文庫 etc.）との間に、著しい類似点を指摘されるかもしれない。同氏のエッセイが本論に何らかの影響を与えたであろうことは否定し得ない事実であるが、しかしそのことをもって「猿真似である」とか「パクリである」とか、あまつさえ「恥ずかしくないのか」などと言われるのは心外である。熟読すれば、そこはかたなくオリジナリティが感じられるような仕掛けになっているのだ。まずは二読三読し、つまらなく思える片言隻句にどんな深い意味が込められているか、読み取れるようになってから批判していただきたい。そのころにはきっと、ほとぼりも冷めていると期待するのみである。

付記1. 原稿を何人かに下読みしてもらったところ、想像を絶するような曲解をする人が多かった。下種の勘ぐりはやめて、素直な気持ちで読んでいただきたい。

付記2. なお、続編として「図書館員を徹底的に賛美する」の執筆も予定していたが、そのことを口外した途端、にわかに身辺に危険を感じ出したので取りやめとした。了とせられたい。

付記3. 執筆中、各方面から削除の働きかけ、婉曲な否定、冷然たる無関心等をいただいた。ここに記して感謝する次第である。

付記4. 必ずや周囲の記事からは浮いているに違いない。それだけは確信している

(六本松分館閲覧掛)



X線で見える宇宙

—中性子星表面での核爆発について—

理学府博士課程1年 ^{くろ}黒 ^{みず}水 ^{れい}玲 ^こ子

物理というと苦手とされる方が多いようですが，宇宙と聞くと興味のある方も多々いらっしゃるでしょう。今回は私が現在行っている研究，X線バーストについてX線天文学の観点から紹介したいと思います。

1. X線とは？

X線は，目に見える光（可視光）や電波と同様，電磁波の一種です。電磁波は波長毎に色々な名前を持っています [図1] が，X線はおおよそ1兆分の1～10億分の1mの波長のものです。紫外線より短い波長を持つため物質に対して高い透過性があり，美術品や遺跡などの調査にも使われています。1895年，ドイツの物理学者レントゲンは実験室で偶然X線を発見し，これによって第1回ノーベル物理学賞を受賞しました。

しかし，そのX線が宇宙から日夜大量に地球に降り注いでいたとは誰も知りませんでした。それは，地球の大気がすべてのX線を吸収してしまうからです。

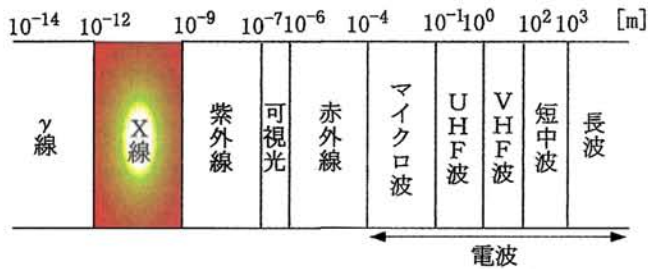


図1：光のスペクトル

2. X線天文学

X線による観測は宇宙における高温・高エネルギー現象をとらえるのに適しており，X線を用いて星や銀河，宇宙空間を研究する分野をX線天文学といいます。しかしX線は地球大気を透過できないので，観測は気球，ジェット機，人工衛星などにより大気圏外や上層部に出て行わなくてはなりません。1962年に観測ロケットを用いてさそり座X-1 (Sco X-1) からのX線が発見されたのを契機に，1970年にアメリカによる世界初のX線観測用衛星「ウフル」が打ち上げられてX線天文学は飛躍的に進展しました。最近では「RXTE」(アメリカ，1995) [図2] などの衛星が

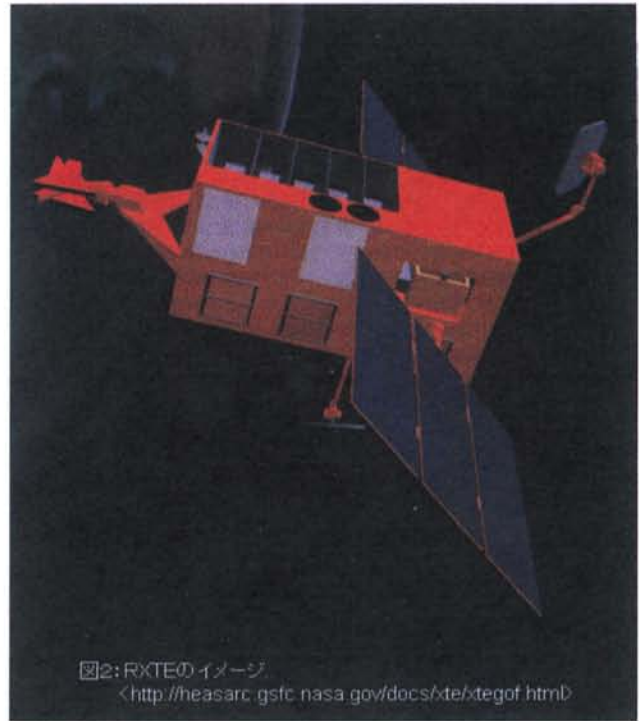


図2: RXTEのイメージ
<<http://heasarc.gsfc.nasa.gov/docs/xte/xtegif.html>>

活躍しています。また，日本も「あすか」(1993)などの衛星によりこの分野で世界的な貢献を行ってきました。昨年，「あすか」の後継機となる日本の天文学の粋を凝縮した新型のX線観測衛星が打ち上げられましたが，ロケットの故障で軌道に乗らなかったのは残念なことでした。

3. X線星

X線を放射している天体にはいくつかの種類がありますが，そのうちX線星と呼ばれる，私達からは点状にしか見えないものがあります。図3は1996年にRXTEによって得られたX線で見た星空で，丸の大きさはX線の強さに比例しています。X線星が銀河面すなわち天の川の方向に集中していることがわかります。このことから，X線星は私達の銀河系の中にある天体であると推測できます。また，図の真中から見て左下に太陽がありますが，太陽からのX線強度は可視光に比べれば百万分の1以下の強さしかなく，普通はX線星とは呼ばれません。

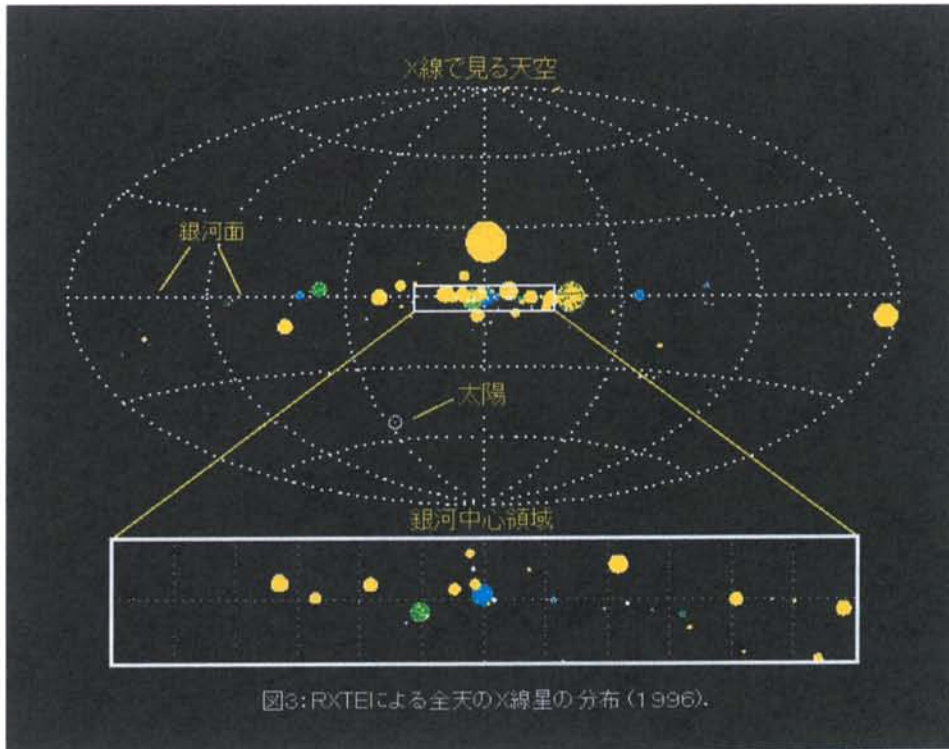


図3: RXTEによる全天のX線星の分布 (1996).

2つの星が互いに重力に引かれて共通重心のまわりを公転するシステムを連星系、特に互いの距離が接近して公転周期が数十日以内と短いものを近接連星系といいます。X線星は、近接連星系の一方の星が高密度の天体（白色矮星、中性子星、ブラックホール）でもう一方の星が普通の星であるような系です〔図4〕が、普通の星の方が膨れるなどすると、ガスが重力圏からあふれて高密度星に向かって落下します。このガスは、ちょうど水力発電の場合のように重力エネルギーを解放して自らを加熱し、1千万～1億度という高温ガスの円盤を形成します。X線はこの円盤から発生すると考えられています。図4はX線連星の想像図です。星からあふれたガスが中性子星の周りに円盤を作り、そこからX線が出ています。太陽は大きさの比較のために載せています。

これらの天体のX線観測は、中性子星の半径、質量そして磁場の強さを推定する上で強力な手段となっています。さらに、質量の推定値が中性子星の質量の限界より重い場合、高密度星はブラックホールであると考えられています。

4. X線バースト

X線星を観測しているとX線強度が1秒ほどで10倍近く増大し10秒程度で元の強度に復帰する現象を起こ

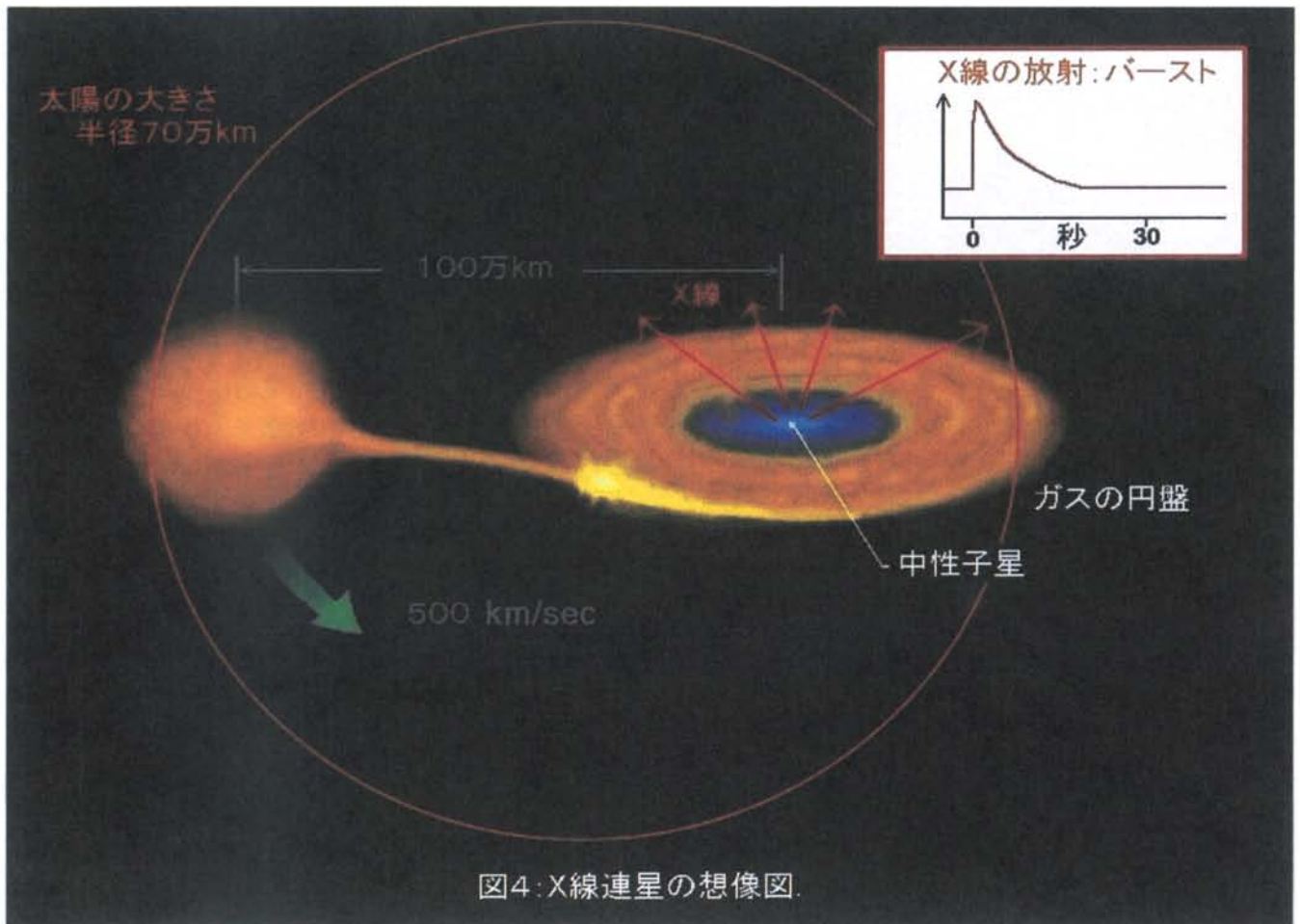
すことがあり、X線バーストと呼ばれています〔図4右上、図5〕。1回のバーストで放射されるエネルギーは 10^{32} ジュール程度で、最大光度は約 10^{28} キロワットに達します。これは太陽の光度の2万倍にもなります。原子力発電が約百万キロワットですからとてつもない爆発です。X線バーストを起こす天体は現在までに約50個知られており、中性子星と暗い恒星（太陽と同程度の質量）との連星系と考えられています。中性子星は図4からもわかるように非常に小さく高密度な天体で、半径は10 km程度、質量は太陽の1.4倍程度であると考えられています。そのため、中性子星では角砂糖1個分の大きさで約1億トンも

あるのです。しかし、これほど高密度の物質の振る舞いはよくわかっておらず、中性子星の研究は極限状態の科学に挑戦の場を提供しています。ちなみに、中性子星は1967年ケンブリッジ大学の女子学生ベルさんにより電波信号の形で偶然発見されました。

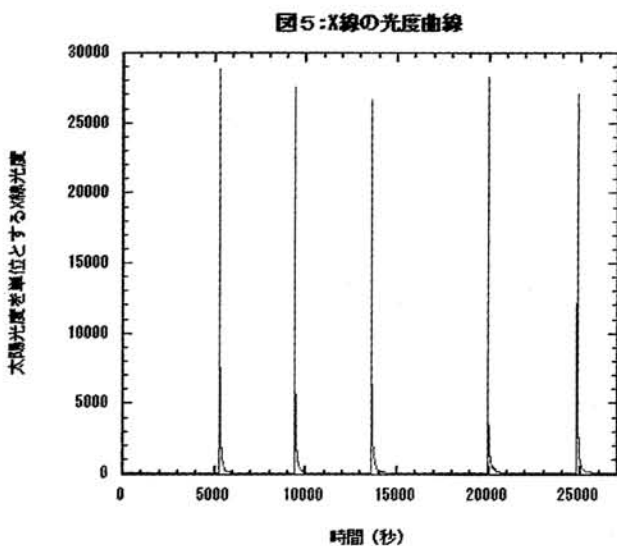
X線バーストは中性子星表面で起こる核爆発であると解釈されています。中性子星表面に相手の星からガスが流れ込み、ある量のガスが降り積もるとその底で核融合反応が暴走し核爆発に至ります。これによって中性子星の表面は1千万度以上にまで加熱され、大量のX線を放射します。再びガスが降り積もると次の核爆発が起きますが、その間隔は典型的には数時間程度です。また、X線強度がバーストの極大から下がる時に、表面温度が下がっていくところが観測されます。この表面温度の低下を解析することにより中性子星の質量や半径を決定できます。

5. 研究

私の所属している橋本研究室では、天体に関する理論的な研究を行っています。私の場合は中性子星の進化のコンピュータ・シミュレーションです。数値計算で得られた結果を観測と比較し、実際に中性子星の表面で起こっていることをコンピュータ実験で再現しようというのが目的です。



実際にシミュレーションした結果の例を図5に示します。この図では太陽光度の2万倍を超える光度が、1.4時間くらいの間隔で現れています。



このような結果と観測をつき合わせる事で、中性子星の半径や質量はどのくらいか、その表面はどのような物質で構成されているか、そしてどのような原子核反応が起こっているか思考をめぐらせています。

もちろん、彼方の星々のことで実際に自分の目で何が起きているのかを見ることはできませんので、自分の考えが正しいかどうか観測との比較で判断する他ありません。しかし、遠い宇宙に限らず私達が直接見て確かめられる世界は知れています。ですが、決して直接には触れられないものに、例え布越しであっても触れられるというのはどきどきするものです。それは宇宙に関するものだけに特有のものではないでしょうが、知りたいと思う原動力になっていると思います。知的探究の機会を得られる大学という場にせっかくいるのですから、皆さんもチャンスを利用してはどうでしょう。



本学における大学体育の意義と その背景および新たな展開

くまが い しゅう ぞう
熊谷 秋三

1. はじめに

この文章は、radixの次号に掲載される「九州大学学生の体力特性」に関するレポートの序章としてお読みください。健康科学センターでは、平成4年に「九州大学学生の健康・体力及び体育・スポーツへの意識と課題—新しい大学体育のあり方を求めて—」という提言を報告書として刊行しております。後述しますが、この報告書に基づき現在の本学の体育、より具体的には健康・スポーツ科学科目等に関するカリキュラムが構築されています。私達は、運動疫学研究の証拠に基づき必修科目としての健康・スポーツ科学科目を位置付け、さらに高学年においては生涯スポーツの観点から講義・実習を位置付けるなど、思いきった改善を行ってきました。そこでは、一定水準の身体活動や運動あるいは体力がこころやからだの健康にとってなぜ必要なのかが問われたのです。ここでは、その根拠となった研究成果を示すと共に、本学における教科としての身体運動の新たな展開の一部を提示したいと思います。

2. 九州大学学生の健康・体力及び体育・スポーツへの意識と課題

今から10年前に実施された調査報告を要約すれば、1) 痩せ過ぎの九大生(女子)、2) 弱々しく疲れ易い九大生、3) 体力に自信がなく健康不安を抱く九大生、4) 不規則な生活で精神的に疲れている九大生、5) スポーツは非常に好きだがスポーツで汗を流せない九大生、などの特徴が認められました。このような実態と浮かび上がった課題に加え、後述する運動疫学研究の研究成果を参考にして現在の健康・スポーツ科学科目のカリキュラムが構築されました。平成11年度から新カリキュラムがスタートしましたが、必修科目の健康・スポーツ科学科目、および選択科目としての実習(身体運動実習、生涯スポーツ実習)や講義(身体運動の科学、生涯スポーツ論)が高学年にも開講されているのは承知の事実です。これは、他大学に類を見ない一貫性を持った充実したカリキュラムと外

部機関からの評価を受けています(第1回筑波大学体育センター Faculty development セミナーでの外部評価)。

3. 健康をはかるものさし —効果や効用の認識—

健康・スポーツ科学の試験問題に「あなたにとっての健康のものさしは何ですか?」と問われたとします。さて、あなたは何と答えますか。面倒な健康の定義はさておき、最近健康の量的評価から質的評価へとシフトする動きがあります。例えば、寿命は健康の量的指標の一つですが、寿命を障害の有無や生きがいなどの観点から評価すれば質的評価となります。最近、運動プログラムの評価に関する最終的なゴールとして、当事者が運動を行った結果、いかなる喜びや幸福感を感じているかが重要であるとの認識に移行しつつあります。私達は、スポーツや身体運動による生理的、心理的、社会的効果のみでなく、個々人のQOLを考慮した効用評価を行っていきたいと考えています。そうすることで、当事者は自分の日常生活に運動の効果や効用がどのように具体化されているかを認識できるはずです。そのことは、運動行動の継続にもプラスに作用することでしょう。

4. 身体運動(活動)の重要性 —運動疫学研究の成果から—

1) 疫学って何だろう

疫学には、健康に関わる事象の集団での発生と分布を記述し、その発生と分布に影響する因子を探索する観察疫学と、健康事象との関連性が認められた因子を個人あるいは集団を対象に介入して、健康障害の予防、進展阻止、さらには改善、すなわち健康増進を目指す介入研究があります。すなわち、今日の疫学的手法は健康に関わる因果関係の定量化に止まらず、健康プログラムの評価(経済的評価含む)にも使われているのです。

2) 身体活動と身体運動の違い

運動の疫学研究では運動習慣を評価する指標として

身体活動、身体運動および体力などが用いられます。その定義は、表1に示すとおりです。ここでは、その区分が不明瞭な場合は、広義の解釈が可能な身体活動および身体運動の両者を含めて身体運動（活動）と表現します。

表1 身体活動と運動、体力の定義

身体活動 (physical activity)
エネルギー消費を来す、骨格筋によるすべての身体の動き
運動 (exercise)
身体活動の一部で、行動体力の維持・向上をめざして行う計画的、構造的、反復的な目的のある身体活動
体力 (physical fitness)
ヒトがもっている身体活動を行う能力

3) 研究成果

(1)身体運動（活動）は疾病予防に有効か？

我が国における死亡原因は、1位ガン、2位心疾患、そして3位が脳血管疾患です。日本を含む欧米の研究によれば、身体活動および体力水準が高い群は、低い群に比べガン（全てのガンではありません）や心疾患による死亡率が低いことが報告されています。有名な研究としては、本学と名実共に並び称されるハーバード大学の Alumni Study, あるいはアメリカのダラスにある Aerobic Institute の長期追跡研究があります。

アメリカ人を対象にした種々の危険因子別に予測された心臓病の寄与危険度（病気発症への貢献率）は、コレステロールが高いことに続き、身体的不活動の貢献度が高いようです（表2）。また、費用便益分析の結果から、心臓病予防に関する身体活動を高めることの健康的・経済学的評価によれば、生活の質で補正さ

れた生存年数に対する運動のコスト（費用）は、その他の心臓病の危険因子に対する療法の中で一番安価であることが報告されています（表2）。アメリカの疾病予防センター（CDC）は、多くの研究成果を基に、心臓病の予防にとって身体活動を増やすことが、最も安価な方法であるとの試算を出しています。

(2)身体運動（活動）はこころの健康に有効に作用するのか？

運動はこころの健康に有効に作用するかを明らかにすることは難しいことですが、信頼性、妥当性のある心理的健康指標を用いれば、その評価はある程度可能です。これまで報告された運動の心理学的効果、弊害及び課題は以下のようにまとめることができます。

- ①運動は、精神医学的な疾患（うつ病など）には心理的効果を有するが、重度のうつ病患者、精神病、自殺可能性の高い人では評価されていない。
- ②定期的な運動は、軽度のうつ病患者に対して抗うつ効果を有する。
- ③不安障害患者では、有酸素運動によって短期的には不安が改善され、定期的な運動によって長期的には不安が減少する（抗不安作用）。
- ④一般人を対象とした前向き研究では、抑うつと身体活動水準との関連性が認められた。
- ⑤情緒的に健康な人は、定期的な運動によって気分、主観的健康観、自尊感情などが改善するようである。しかし、その効果はうつ病、不安障害者ほど明確でない。すなわち、心理学的に正常な方は運動を行っても正常以上にはなりにくい。
- ⑥運動嗜癖（exercise addiction）は大きな弊害である。
- ⑦最適な心理学的な効果を得るための運動内容が明らかでない。
- ⑧運動による心理的健康のメカニズムが不明のままである。

表2 心疾患に対する代表的危険因子の有病率、寄与危険度、費用便益（米国）

(Manson & Spelsberg, 1995 ; Powell, 1997)

危険因子	有病率 (%)	寄与危険度 (%)	費用便益
身体活動度低下	58.0	34.6	11,313ドル/QALY
高血圧症	18.0	28.9	25,000ドル/QALY
喫煙	25.5	25.0	21,947ドル禁煙による生涯利得
肥満	23.0	32.1	不明
高コレステロール血症 (200mg/dl以上)	37.0	42.7	28,000ドル/QALY

注) ・寄与危険度の%は各々のリスクごとに計算したため、単純に合計できない。

・QALY：生活の質で調整された生存年数。

⑨運動プログラム参加者の50%は脱落するために、運動継続の強化などが大きな課題となっている。

しかしながら、身体運動（活動）が心理的健康を導くのか、心理的に健康な人が身体運動（活動）を行っているのかという命題に、はっきりとした答えは出ていないようです。このことに関して、皆さんは、どう思われますか？

現在、本学で必修となっている健康・スポーツ科学科目（講義、実習）は、上述したような疫学研究、およびスポーツ医・科学研究の証拠に基づいて展開されているのです。以下に、実習、講義の概要を示しておきます。

（実習の概要）

「健康・体力づくりに関する基礎的な理解と、その実践方法を通して、生涯にわたる積極的な健康・体力づくりのための資質を養わせることを目的とする。特に、現在の健康問題の焦点となっている有酸素運動の意義と実践方法の理解及び体力づくりのためのトレーニングの原理と方法の習得が中心的な内容となる。また、栄養・食事、休養、ストレス解消、さらに健康のための基礎的な生活習慣などに関する教育も行う。」

（講義の概要）

「健康・スポーツ科学実習と有機的連携を図りつつ、健康を疾病の対立概念としてではなく、個人の生き方も含めた概念として捉え、現代生活における健康の意義について、身体的、心理的、社会的な側面から講義する。さらには、本学学生の体力の現状から、青少年の身体や体力をめぐる諸問題を明らかにし、それに及ぼす身体運動の効果について講義する。」

5. 身体運動の新たな展開

先にも触れたように、運動に不馴れな人、心理的な健康ランクが低下した人への運動の適用に関する研究報告はない訳ではありませんが、現時点では学問的な批判に耐えうる科学的な論拠は乏しい様です。これまでの体育・スポーツは、その意義を否定するつもりはありませんが、ルールや技術に人を適合させる方法論が主流でした。しかし、このようなアプローチは運動に不馴れな人や心理的な健康ランクが低下した人たちには良い方法とはいえません。最近、社会全般もそうですが、一時的にせよ、引きこもりや不登校などの心理的に不健康な状態に陥っている人たちが増えつつあります。心理的に不健康状態にある人は運動したとらないという仮説に従えば、このまま放置すれば益々

からだが不健康な状態に陥ることが予測されます。私は、運動に不馴れな人、心理的な健康ランクが低下している人への運動のアプローチは可能だし、疫学的方法論を用いれば、この課題は解決できると考えています。

すでに、本学における身体運動を媒体とした授業は、運動に不馴れな人、心理的健康ランクが低下している人へも適用される内容も準備されています。事実、2年前より開講されているボディワークといった、個人の内省へと向かわせるような身体技法を用いた授業がその一例です（この授業に関するレポートはradixの次号で報告予定です）。幸いにも健康科学センターには臨床心理士がいますので、保健体育の専門家と共同で心理的な健康ランクが低下している学生への身体運動の適用も検討して、今後も科学的証拠に基づいた体育授業の展開を図っていきたくと考えています。

（健康科学センター）

参考資料

九州大学健康科学センター編（報告書）：九州大学学生の健康・体力及び体育・スポーツへの意識と課題—新しい大学体育のあり方を求めて—。平成4年11月

熊谷秋三他（研究発表）：九州大学の体力テストへの取り組み—その歴史と展望—。第1回筑波大学体育センターFDセミナー。平成6年8月

熊谷秋三（日本健康支援学会編集）：運動行動と健康支援。健康支援入門—健康づくりの新たな方法と展開—。北大路書房、pp113—123, 2001.



嫌な気分とのつき合い方

—学生相談カウンセラーからのメッセージ—

吉 良 安 之

私たちは誰でも、落ち込んだりイライラしたりするのは嫌です。毎日を楽しく、生き生きと過ごしたいと思っています。でも実際には嫌なことはたくさん起こります。自分の言葉が誤解されて相手から悪く思われたり、アルバイト先で妙にきつく注意されたり、自信があったのに失敗してがっかりしたりなど、学生の皆さんも、何か思い当たるのではないのでしょうか。そんなとき、皆さんはどうしていますか？

嫌な気分とのつき合い方は大事な能力

嫌なことが起こらないようにするのはなかなか難しいかもしれません。しかし嫌な気分とのつき合い方の工夫は自分の力で可能です。それは自分の中に起こっていることだからです。私はこれは、人が生きていく上でとても大事な能力だと思います。しかし不思議なことに、誰もそれを教えません。それどころか、それが大事な能力だということさえ言ってくれません。皆さんは学校でそれを教わったことがあるのでしょうか。

周囲の人を観察してみてください。それが上手な人、下手な人がいるはずですが、嫌なことがあっても翌日はさりと普通に過ごしている人、嫌なことがあると周囲に当たり散らして周りまで嫌な気分にする人、心の中で嫌なことを何倍にも膨らませて一人で苦しむ人など、各人各様です。おそらく、各人がそれぞれ身につけてきた、嫌な気分とのつき合い方があるのでしょう。しかし下手なつき合い方が身につけてしまっているとしたら、何とかそれを変えたいものです。

オートマチックをマニュアルに

車には、オートマチック車とマニュアル車があります。自動的にギアが代わるのと、手動でギアを代えるのとの違いです。「いつのまにか身につけたもの」というのは、オートマチックになっているわけです。上手な方法がオートマチックに身につけているなら問題ありません。しかし下手な方法がオートマチックになっているなら、それを一度マニュアルに直す必要があります。意識的に心掛けて自分のスタイルを点検し、それが適切でないなら、それとは違ったスタイルが身

につくように工夫していくのです。

自分のスタイルを点検するために

以下に、私が考える「嫌な気分とのつき合い方」のいろんなパターンを書いてみます。それを参考にして、自分のスタイルの点検をしてみてください。

①向き合うか逃げるか

嫌なことがあると、すぐに逃げる人がいます。また逆に、それに向き合ってあれこれと考え込む人もいます。そのどちらが上手な方法かは、一概には言えないと思います。

さっさと逃げたり忘れたりするのが一番良いこともあります。あれこれこだわっても仕方のないこともあるからです。しかし嫌な気分から逃げてばかりだと、結局は逃げられなくなって自分が苦しむことにもなります。しっかり向き合うべきこともあるのです。

一方、嫌なことに向き合うのも大事ですが、いつも向き合っただけというのも考えものです。「向き合う」ことが、そのまま「苦しむ」ことになっている人もいます。そういう人には「間を置くこと」を勧めます。嫌な気分からちょっと離れる能力です。その場から離れる、時間を置く、距離を置いて眺める、などの工夫があると思います。

②怒りの向く方向

嫌なことがあると、怒りの感情が起こります。それは自然なことなのですが、怒りの向く方向が人によって異なります。外（周囲の人）に向く人と、内（自分）に向く人がいるのです。

周囲に怒りを与える人は、周りを嫌な気分にして自分は楽になっているのかもしれませんが、ちょっと迷惑なタイプです。しかも、それで本当に自分が楽になるかどうかは怪しいと思います。周囲に当たっていると、いよいよムカムカして気分が悪くなることもあります。嫌な気分は増える一方です。

逆に自分に怒りを与えるというのは、自分を責めたり、攻撃したりすることです。これはとても苦しいことです。嫌なことの中には、周囲に不満を言って当然のこともあるはずですが、ちゃんと周囲にわかるように

自己主張すべきこともあるのです。自己主張する能力も、ぜひ身につけて下さい。

③人に話すか自分で抱え込むか

嫌なことを人に話すか、自分で抱え込むかという選択があります。いつも人にしゃべってスッキリする人もいます。しかし簡単には人に話せないこともあります。私は事柄によっては、自分でしっかり抱え込む方がよいものもあると思います。黙っておくことが自分を支え、成長させる場合もあるのです。

しかし自分だけで抱え込むのは苦しく感じるもの、抱え込むことで嫌な気分が更に増えてしまうものもあります。私たちカウンセラーの仕事は、そのような場合に、その人の話を聴くことです。「周囲の人には話したくない、話せない。でも一人で抱え込むわけにはいかない」。そんな時には、カウンセラーを訪ねるのもひとつの方法だと思います。

(学生生活・修学相談室 カウンセラー)

— 学生生活・修学相談室の案内 —

— 相談したいときは —

「学生生活・修学相談室受付事務室」(六本松地区本館1階, 下図参照)を直接訪ねるか、あるいは電話で相談の申し込みをしてください。

■ 受付電話番号 726-4806 (受付事務 吉田怜子)

■ 受付時間 9:00~17:00 (昼休み 12:00~13:00)

常任相談員の研究室(六本松地区本館1階, 下図参照)を直接訪ねてもかまいません。

■ 常任相談員(カウンセラー)・電話番号

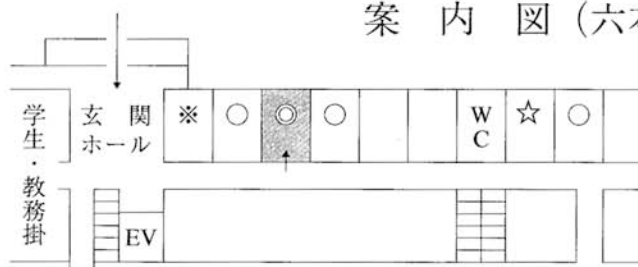
吉良安之 726-4804 田中健夫 726-4802 濱野清志 726-4805

○相談にあたるカウンセラーの教官(常任相談員)3名は臨床心理学の専門教官です。相談の秘密には十分な配慮をしています。また、修学上の相談で、各学部や学府の専門的内容の相談(履修の仕方、勉強の仕方、将来の進路など)については、必要に応じて各学部や学府の相談員の先生方を紹介します。

■ 学生生活・修学相談室のホームページ

相談室のホームページを開設しています。常任相談員の教官がそれぞれの活動やメッセージを載せていますので、是非ごらんになってください。アドレス <http://cg.rc.kyushu-u.ac.jp>

案内図(六本松地区本館1階)



凡例

- ◎ 学生生活・修学相談室受付
- 常任相談員(カウンセラー)の研究室
- ☆ グループ面接室
- ※ ブラウジング・ルーム(修学情報の閲覧室)

各学部・学府の相談員の先生方

文学部	教授	神寶 秀夫	医学部	教授	吉田 眞一	人間環境学府		
教育学部	講師	竹熊 尚夫	歯学部	教授	前田 勝正		講師	竹熊 尚夫
法学部	教授	角松 生史	歯学部	教授	花澤 重正	システム情報科学府		
経済学部	助教授	古川 哲也	薬学部	助教授	野田 百美		教授	竹尾 正勝
理学部	教授	網代 芳民	工学部	教授	荒井 康彦	比較社会文化学府		
理学部	教授	泊 太郎	工学部	教授	江原 幸雄		教授	田中 良之
理学部	教授	松岡 修	工学部	助教授	原田 明	数理学府	教授	松井 卓
理学部	助教授	山内 敬明	工学部	教授	金山 寛	総合理工学府		
理学部	助教授	谷村 禎一	農学部	教授	村田 武		助教授	原田 明



総合科目「社会と学問」より (3頁参照)

あ と が き

ここに、radix30号をお届けします。学生の皆さんは、前期試験も終わり、ほっと一息ついている頃でしょう。8月の世界水泳選手権で沸き立った福岡ですが、朝夕は少しずつですが秋の気配を感じる今日この頃となりました。私はこの夏、世界水泳選手権に参加されたハンガリー人のコーチ二人のサポートをしました。二人のコーチは、私が今年2月に訪問したブダペストのセメルバイス大学スポーツ科学部の教官の方です。このような経緯からか、不思議なもので世界水泳選手権では、ハンガリーの選手がアナウンスされると身を乗り出してしまい、しっかり応援していました。通常ならば、他国の選手を応援することはありませんが、なぜかそのような感情が湧いて来たのです。

現在では課題も多いとは言え、先進国主導での経済を中心とした地球的規模でのグローバル化が叫ばれ、すでに色んな分野でグローバル化が進行中です。グローバル化には、個人を超えた地球的視点(経済とリンクした環境問題など;外なるグローバル化)とグローバル化を捉える個人の考え方という視点(内なるグローバル化)双方が大切です。きっと、ハンガリー人を応援するという事は、私自身の内なるグローバル化の表現系の一つだったのかも知れません。本学にも多くの留学生がいますが、遊びや勉強を通じたコミュニケーションで、国や人を理解することが可能でしょう。つまり、私達は身近な所で内なるグローバル化を経験し進化させることが出来るのです。これまでの国と国との関係から地球的規模での関係性が重視されています。個人的レベルで捉えれば、成功の鍵はどこに住んでいるかではなく、何をしたいのか、何ができるのかに加え、いかに相手や国を理解し、かつ許容できるのかにかかっているのかも知れません。学生の皆さんが、地球的規模あるいは地球的視野で活躍できる人材になるよう期待しています。このような観点からもradixが貢献できれば幸いです。

(SK)

radix (ラーディクス) No.30 (九州大学全学教育広報)

発行日 2001年9月30日

発行所 九州大学大学教育研究センター

〒810-8560 福岡市中央区六本松4-2-1

電話 (092) 726-4525・4526 (企画掛)

FAX (092) 726-4530